



発行 ● 狛江市政策室  
〒201-8585 狛江市和泉本町 1-1-5  
☎ 3430-1111 FAX3430-6870  
Email=wacco@city.komae.lg.jp  
編集・制作 ● 特定非営利活動法人 k-press  
〒201-0003 狛江市和泉本町1-35-3  
ル・ミリオン・イダ3階 A号  
☎ 3430-6617 FAX3430-6743  
Email=wacco@k-press.net

2024  
令和6年

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。  
お問い合わせ・ご意見は狛江市政策室へ

# 広い校庭や緑など恵まれた環境

## 子ども一人一人が主役の学校を目指して

狛江第三小学校は、小田急線南側に学校を作ってほしいという住民の声を受け、昭和32年に開校した。25年開校の狛江第二小学校が平成17年に統廃合したため、現在は市内で二番目に古い小学校になった。

市内の小学校で最も敷地が広く、正門付近に「矢崎山」と呼ぶ樹林が広がるなど、環境に恵まれている。

「チームKOMAS3」をキャ

ッチフレーズに「一人一人が主役の学校」として、子どもの自己肯定感や自己有用感を高め、よさや個性を発揮する教育を目指している。PTAや農家の協力で農業体験学習や読書活動を行っている。



校舎



大根の収穫

●農業体験●学区内に農家が多く、近くの農園の協力で枝豆や大根を栽培したり、レタスの収穫を体験している。

●鼓笛隊●総合的な学習の時間の一環として5年生全員を対象に実



市民まつりで演奏する鼓笛隊

施、3年目を迎える。初めて楽器演奏を体験する子どもも多いが、オーディションを行って担当する楽器を決め、放課後などに練習するほか、朝練も行って狛江市民まつりのステージで発表する。

●クラブ●バレーボール、バドミントン、卓球、校庭運動、サッカー、マンガ・イラスト、工作・絵画、室内遊び、消しゴムはんこ、バスケットボール、科学、ダンス、合奏の13のクラブがあり、4年生以上の全員が参加し、年11回活動している。

●芸術鑑賞●本格的な芸術に触れることを目的に鑑賞会を催している。PTA会員で金春流能楽師の中村昌弘さんらによる伝統芸能の能楽・狂言の講座や、今年1月には



▶4◀

## 狛江第三小学校

猪方1-11-1  
所水奈校長、教職員  
61人、児童22学級  
633人、卒業生7,028人  
敷地15,965㎡、校舎＝鉄筋コンクリート造り3階建て(普通教室22室、特別教室13室)



(4月1日現在)

所校長プロフィール▶墨田区を皮切りに公立小学校教諭を16年、都などの教育委員会に15年勤め、調布市教育委員会指導室長を経て令和6年に三小校長就任



中村さんによる能楽講座

卒業生のチェリスト溝口肇さんが同校音楽専科の中村英理子主任教諭のピアノと生演奏を披露した。



溝口さんのチェロ演奏



車いすバスケットボールの体験

●オリ・パラ教育●平成27年に東京都オリンピック・パラリンピック教育推進校になったのを機に、東京パラリンピック日本代表の女子バスケット選手小田島(現・石川)理恵さんを招き5年生が競技を体験するのをはじめ、様々なアスリートを招いて講演会などを毎年実施している。玄関に飾られたマトリョーシカは、ロシアの関係者から都知事に贈られたものを、東京五輪記念に同校が譲り受けた。



マトリョーシカ

●狛江第三小学校おやじの会＝平成23年に三小お父さんサポーターとして自主的な活動を開始、25年にPTA内の組織となった。現在PTA会員15～20人とOBが登録し父親同士の交流や力仕事を手伝っている。



校門の塗り替え

主な活動は入学式の写真撮影の補助、4カ所ある門のペンキ塗り、「多摩川学習」など校外授業の手伝い。また、狛江古代カップいかにレースにエントリー、先生チームも加えると三小からは3艇が出場する。昨年はレディース・ジュニアの部は2連覇、スピード部門は3位の成績を飾った。さらに狛江フェスティバル、水防訓練、納涼盆踊りなど地域行事にも積極的に参加している。

●花壇整備実行委員＝昔の地名をとって「矢崎山」と呼ばれる樹林



花壇の植え替え

地にある時計塔が立つ円形花壇は、かつての池を、平成19年に創立50周年記念として作り替えたもの。PTAの花壇整備実行委員会が5月と11月に花を植え替えるほか、毎月1回手入れをしている。また、環境委員の児童が毎朝水まきをしている。5月18日日には植物販売会社から提供された花の苗を委員12人が2時間かかりで植えた。

●読み聞かせ＝PTA活動の一環として読み聞かせ運営委員会をつくり、全クラスを対象に年2、3回、始業前の15分間、本の読み聞かせを行っている。司書の先生と相談しながら、子どもが楽しく聞ける本や授業との関連性なども考慮して選んでいる。高学年の子も



読み聞かせ

### わたしの三小

#### 広い校庭と岩石園が好き

6年生(野村健太、内田陽樹：敬称略・写真)

好きな場所＝広くていろんなところで遊べる校庭。自然が広がっていて、昆虫などいろいろな生き物がいる校庭の端にある岩石園。

人気の給食＝2カ月に1回くらい出るジャンボ餃子。手作り普通の餃子の3倍くらいある。きな粉揚げパンは、年4回くらい出てきて、みんな大好きです。



毎回目を輝かせて聞き入っているという。

●狛江第三小学校PTAみこまコーラス部＝昭和62年に同小教諭の呼びかけでPTAコーラスとして発足した。現在PTAのOG約15人が毎週火曜日放課後に音楽室に集まって練習し、学校行事などで歌声を披露している。平成6年から狛江市音楽連盟の「初夏の音楽会」に出演するほか、10年からこまえ苑を訪問してハーモニーを響かせている。



みこまコーラス部

### 元・三小生から

#### 音楽を通じ受け継がれる想い

チェリスト 溝口肇さん

昭和48年狛江第三小学校を卒業。卒業式では万葉集の「多摩川」を題材にした音楽劇を皆で披露しました。金子町子先生が脚本を、音楽は内山澄孝先生が作曲。この経験が私の音楽の基盤の一つとなっています。



先日、母校でチェロを演奏する機会があり、「多摩川」を演奏しました。聴いてくれた小学生が私と同じ年頃になった時、この曲を覚えていてくれたら、「多摩川」は100年を超えて生き続けることになりそうです。

先生の想いは私を、そして音楽を通じ、次世代へと受け継がれていきます。

〈プロフィール〉昭和35年狛江生まれ。狛江第二中学校、狛江高等学校卒業。東京藝術大学卒業後チェリストとしてソロデビューし、作曲家としても活躍中。番組「世界の車窓から」のテーマ曲で有名。